

兵庫県保険医協会 但馬支部ニュース

No.132

2013年2月25日発行

発行 兵庫県保険医協会但馬支部
連絡先 〒668-0373 豊岡市但東町久畑1 2 6
高橋診療所 TEL/0796-55-0036 FAX/0796-55-0008

支部シリーズ企画『他科を知る会』（整形外科シリーズ第4回）

肩関節、手の外傷の診方を学ぶ



開業医・勤務医が一堂に会して症例を検討

但馬支部は、昨年11月29日に公立日高医療センターで第4回『他科を知る会』（整形外科領域）を開催、会員や勤務医など12人が参加した。講師の同病院顧問：芦田一彌先生は、「肩関節の診方」をテーマに講演、後半は公立豊岡病院整形外科医長の福本光利先生が「手の外傷」をテーマに講演した。2面に参加者からの寄せられた感想文を紹介する。

（2面につづく）

（1面からつづく）

感 想 文



（写真左）公立日高医療センター顧問：芦田一彌先生



（写真右）公立豊岡病院整形外科医長：福本光利先生

昨年11月29日に日高医療センターで開催された、支部症例検討会「専門医に聞く～開業医でここまで診てほしい」（整形外科シリーズ第4回）に出席しました。

前半は、芦田一彌先生（公立日高医療センター顧問）より、今回から会員の要望で新たに始まった「整形外科の診察方法－1）肩関節の診方」の講義

がありました。芦田先生は、但馬地域において高齢者が多く、骨折も多いので、いつ何があったかをきちんと聞く問診の重要性、服を脱いでもらうのが大変だが全身を診る視診の必要性を強調されました。そして「五十肩」の診察の場合でも、関節可動域の左右を比較しながら診ることの大切さを教えて頂きました。

後半は、福本光利先生（公立豊岡病院整形外科）から、「手の外傷」をテーマに講義頂きました。はじめに福本先生は、大脳皮質の感覚野、運動野の両方で手の占める割合が大きく、「手は第二の脳」とも言われていることが紹介されました。また、スライドを駆使し、手の解剖、神経支配、骨折、脱臼、捻挫・靭帯断裂、そして緊急処置が必要なものについて、非常に分かり易く解説されました。講義の合間に手根骨骨折で使う、Herbest screwを発明した医師が大儲けした話や、手根骨の靭帯断裂の際の Terry Thomas signの名前の由来など楽しい話も挿入され、あっという間に時間が過ぎました。

【日高町・谷垣正人】

幹事会だより

2013年1月20日（日）シルク温泉やまびこ（但東町）で第142回幹事会を開いた（3人出席）。以下、主に議論された内容を報告する

- 支部では、春以降の企画として「医科歯科審査問題研究会」、「職員接遇講座」、「保険請求事務講習会」、「症例検討会」など支部企画の準備を進めていく。また、会員から要望があった協会研究会の同時中継（ネット利用）の具体化に向け取り組む。

※幹事会は、会員の先生あればどなたでもご参加いただけます。お問合せは、担当事務局 足立（TEL：078-393-1805）まで。

豊岡市医師会で西山裕康協会理事が学習会講師

TPPの悪影響を分かり易く解説

協会は昨年12月6日、豊岡市医師会医政委員会の要請を受けて同会主催の学習会「TPPが日本の医療を壊す」に講師派遣。協会政策副部長の西山裕康理事が講師として登壇し、TPP参加が医療に与える影響を報告した。同学習会はじばさん但馬で開催され、17人が参加した。

西山理事は、日本がTPPに参加することになれば、保険会社などの意向を受けたアメリカなどからの圧力はさらに強まり、医療費抑制を狙う政府もそれを利用して、混合診療を全面解禁し、保険診療で受けられる医療の内容が大幅に縮小される問題があることを指摘。

参加者からは「TPPの問題点をよく理解できた」、「TPP参加によりアメリカの大手製薬会社などの独占がさらに進むのではないか」などの声が寄せられた。

最後に主催者の舟木宏豊岡市医師会会長が「TPPが農業だけでなく、医療にも悪影響を与えることがよくわかったと思う。このことを広く国民に伝えていかなければならない」とあいさつし、締めくくった。



発言も活発になされ、議論を深めた

☆ 支部企画のご案内 ☆

◇職員接遇研修会

日時 4月13日（土）午後3時～5時

テーマ 「クレーム対応のポイントと敬語の使い方」（仮）

会場 日高町センター2F会議室（日高町国分寺850 TEL:0796-42-2023 駐車場あり）

講師 マネジメントコンサルタント 松田 幸子 先生

参加費 1,000円 定員 40人

◇審査問題学習会（医科・歯科）

日時 4月28日（日）午前10時～12時（歯科）、午後2時～4時（医科）

会場 日高町センター2F会議室（日高町国分寺850 TEL:0796-42-2023 駐車場あり）

講師 八木 秀満 先生（医科・協会審査対策副部長）

川村 雅之 先生（歯科・協会理事）ほか

※お問合せは、担当事務局 足立（TEL：078-393-1805）まで

● 共済部からのお知らせ ●

兵庫県保険医協会

お待たせしました！ 3月1日～募集再開です

休業保障制度



— 病気やケガの時も安心して療養 —

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 1. 最長730日の長期保障 | 6. うつ病等の精神疾患、認知症も給付 |
| 2. 自宅療養、代診をおいても給付 | 7. 妊娠・出産に起因する併発病、帝王切開も給付 |
| 3. 掛金は満期まで上がりません | 8. 弔慰・高度障害給付あり |
| 4. 掛け捨てではありません | 9. 所得補償保険との重複受給OK |
| 5. 75歳までの長期保障 | |

給付金額最大 4304万円

（8口加入全期間入院の場合）

1口入院1日	8000円
1口自宅1日	6000円
8口入院1カ月	192万円
8口自宅1カ月	144万円

月額掛金

年齢	1口	3口	8口
30～39歳	2800円	8400円	22400円
40～49歳	3000円	9000円	24000円
50～54歳	3300円	9900円	—
55～59歳	3700円	11100円	—

（一部抜粋）

団体定期
生命保険

グループ保険

毎月10日締切（翌々月1日発足）
格安の保険料と高配当。
加入者が5000人を超えました。

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 断然安い保険料 ■ 毎年高配当を維持、過去5年平均47%配当 ■ 最高5000万円の高額保障 ■ 配偶者1000万円のセット加入あり | <ul style="list-style-type: none"> ■ ライフプランに合わせていつでも増額、減額可能 ■ 面倒な医師による診査はありません ■ 必要保障額の見直しが容易な1年更新型 |
|---|--|

年金商品
なのに
自在性が
魅力！

< 拠出型企業年金保険 >

保険医年金

- 月 払：1口1万円（通算30口まで）
- 一時払：1口50万円（毎回40口まで）

突然の資金需要にも柔軟に対応。

払込困難な時は掛金中断／急な出費は1口単位で解約／年金受給時に10年・15年定額型、15年・20年逦増型年金または一時金から選択／万一の時はご遺族に全額給付

先生のご家族、スタッフもご加入いただけます。

毎月26日締切（翌月1日発足）

所得補償保険

うつ病等の精神障害、認知症による休業も補償

入院は1日目から、自宅療養は5日目から補償 / 代診をおいてもお支払い / 再発の場合も含めて通算1000日まで補償 / 地震などの天災によるケガも補償 / 連続休業は最長2年補償 / 協会「休業保障制度」や医療保険、公的保険制度による給付に関係なくお支払い

兵庫県保険医協会共済部（☎ 078-393-1805）

【FAX返信】078-393-1802番 兵庫県保険医協会共済部宛

— 休業保障制度・ グループ保険・ 保険医年金・ 所得補償保険・ 医賠責 加入予約申込 —

ご氏名		医療機関名	
連絡先住所	〒		
電話（ ） —			